

リチウムイオン二次電池の解体技術

車載用セルに対応

コインセル、ラミネートセル、モバイル用をはじめ、市場の拡大が進む大型の車載用セル等の様々な形状のリチウムイオン二次電池セルの解体に対応。グローブボックス内で解体することで各部材の変質を防止する。

特徴

- ・大型対応のアルゴングローブボックス装備（露点<-70℃）
- ・電解液・SEI等の変質防止
- ・充電セルにも対応（要相談）

対応可能な電池

- ・コイン型（2032型等）
- ・ラミネート型
- ・円筒型（18650型等）
- ・角型



車載用に対応

他、開発品などの様々な形状の電池に対応



解体例

電池解体フロー

